

【NEWS RELEASE】

2018年9月28日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社フリーデンの「SMBC食・農評価私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、株式会社フリーデン（代表取締役社長：森 延孝）の発行する「SMBC食・農評価私募債」を買受け致しました。

「SMBC食・農評価私募債」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：瀧崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の食・農取組を評価し、取組内容に関する今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供するものです。

今回対象となった株式会社フリーデンは、「経営層のコミットメント」、「食の安心・安全に対する姿勢」において高い水準であると判断され、企業経営において優れた食・農取組を実施されているとの評価になりました。

特に、株式会社フリーデンの以下のような点が高く評価されました。

- 企業養豚の草分けとして、海外先進技術を導入しつつ日本の消費者の味覚に合う豚の開発・商品化を継続されてきた点
- 養豚において日本で初めて農場 HACCP 認証を取得したり、畜産で初めて JGAP 認証を取得するなど、第三者認証に堪える優れた農場管理が行われている点
- 各農場で地域に密着した持続的な運営に取組まれており、当社が休耕田を活用して生産を主導した国産飼料米で育てた「やまと豚米らぶ」など地域循環型農業のモデルを構築されている点

三井住友銀行では、「SMBC食・農評価私募債」により、日本の「食生活の向上」及び「農水産業の強化」に繋がる取組を、金融を通じてご支援して参ります。



自社種豚牧場からの一貫管理


 大平牧場
(JGAP 認証第 1 号牧場)


飼料米豚「やまと豚米らぶ」

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。